



- ★各種配管の水漏れ補修。
- ★VPなどの軸方向の長めの亀裂にも対応可能です。
- ★管洗浄後の穴補修にも最適です。

補修用クランプ

スピーディーで頑丈な補修クランプ



特長

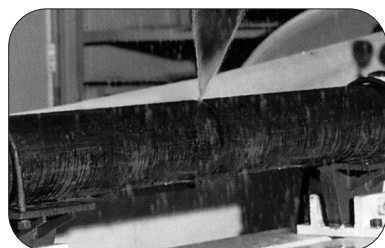
- 流体を止める必要はありません。
- 作業性は抜群です。
- 専用工具も不要です。
- 適用範囲が広くダクタイル鑄鉄管や排水用鑄鉄管にも適用可能です。

適用管一覧

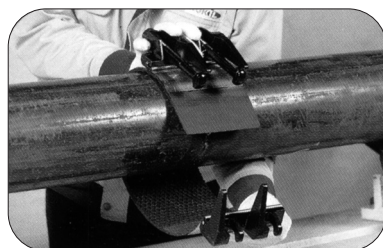
(単位:mm)

呼び径 (A)	KCタイプ 適用 管外径	KCタイプ適用可能管種			
		配管用炭素鋼鋼管 (JIS-G 3452) 外径	ダクタイル鑄鉄管 (JIS-G 5526) 外径	メカニカル形排水用鑄鉄管 (HASS 210-1997)	硬質塩化ビニル管 (JIS-K 6741) 外径
		SGP	DCIP	CIP	VP・VM・VU
50	57~63	60.5	—	58	60.0
65	73~79	76.3	—	—	76.0
80	83~93	89.1	93.0	83	89.0
100	108~118	114.3	118.0	108	114.0
125	132~142	139.8	—	134	140.0
150	159~169	165.2	169.0	159	165.0
200	205~225	216.3	220.0	211	216.0
250	265~285	267.4	271.6	266	267.0
300	314~334	318.5	322.8	316	318.0
350	355~375	355.6	374.0	—	370.0
400	406~426	406.4	425.6	—	420.0
450	455~485	457.2	476.8	—	470.0
500	505~535	508.0	528.0	—	520.0
600	605~635	609.6	630.8	—	630.0

取付け手順



①止水しなくても補修できますが、人体などに危険な流体の場合、まず止水を優先願います。



②KCタイプのボルトをブラケットから外し、損傷箇所がクランプの中心に来るように被せます。



③中央のナットから交互に均一に締付けてください。ナットを締付けて約30分後、増締めしてください。
標準締付けトルクで止水できない場合、管の破損に注意して、更にトルクを上げて締付けてください。